

# 取扱上の注意

## 1 搬入時のご注意

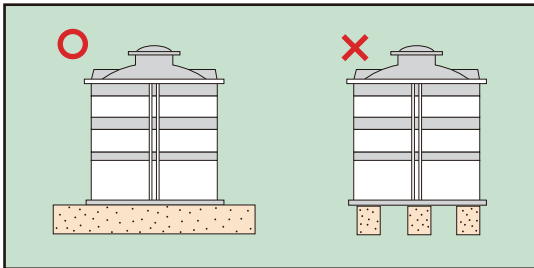
- 大型タンクは、基本的にはチャーター便にてお届け致します。
  - 現地での受渡は、車上渡しとします。
- クレーン車、ユニック車の必要がある場合は、事前にご連絡下さい。

## 2 到着時のご注意

- タンクの納入時、付属部品類は別梱包になっていますのでご確認ください。
- タンクの中に部品を入れてお届けする場合があります。

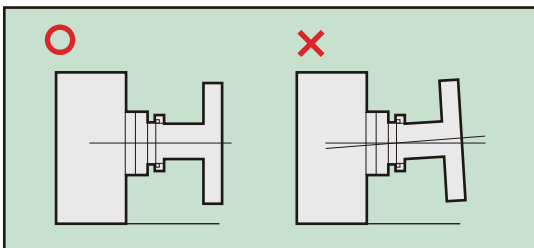
## 3 据付けのご注意

- タンクの据付け基礎は全面支持にして下さい。
- タンクを基礎上に設置する際、基礎面に鋭い突起物や石塊等がないことを確認して下さい。



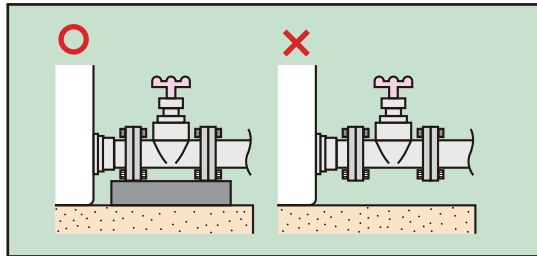
## 4 部品組立てのご注意

- フィッティングを取付けて出荷した場合、輸送中にナットが弛むことがありますので組立、配管前に必ず確認して下さい。
- ナットは、左方向へ手で締めた後パイプレンチで締めて下さい。ナットは、ポリエチレン、又は塩ビ等の樹脂製品ですので、締めすぎるとネジ山がとぶ恐れがありますのでご注意ください。
- フィッティングにフランジ等の取付けの際は、正しい角度でねじ込んで下さい。
- フィッティングにフランジ面のパッキンが全面につく様に締め付けて下さい。斜めに締め付けると液漏れの原因になりますのでご注意ください。



## 5 タンク廻り配管時のご注意

- フランジ接続の際には、相互の中心を出して取付けて下さい。
- フランジ締付ボルトの締め具合は、全部が平均になる様に締めて下さい。
- サポート支持については、配管に無理のない様に取付けて下さい。



## 6 水張りテスト

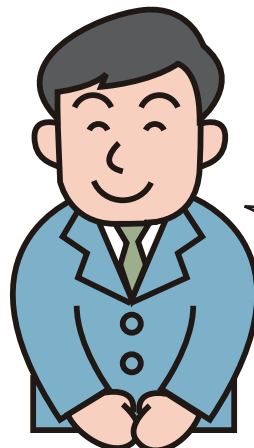
- 配管が完了した時点で必ず水張りテストを行い、水漏れのないことを確認して下さい。
- 水漏れが発生した場合、パッキン部か、ネジ部かを確認してもう一度処理して下さい。

## 7 使用上のご注意

- タンク内液の最高使用温度は常用60℃です。
- タンク内圧・外圧は、かけないで下さい。
- ローリー車から液を圧送する際は、エア抜きの確認をして下さい。

## 8 タンク点検並びに補修

- タンクは定期的に点検をお願いします。補修部品、その他、ご必要の場合は、当社営業部又は販売代理店に御連絡下さい。



サービス体制は本社・営業所及び関連会社で行っておりますのでご利用ください。